

発行人の医療法人社団
すんとある

沼津市高沢町6-1
TEL⇒055-922-8855
URL⇒http://www.sunto-seikai.jp

みなさんこんにちは!! 屋間は暑い!!と感じる日が続いて
ますね☀️ ただ夜は肌寒くなることあるので、出かける際には、
上着を1枚持っていくなど昼夜の温度差に対応しましょう!!
さて今回は、院長が『関節リウマチ』についてお話ししまし
ます。そ本では お願いします。

関節リウマチ

院長 清水 望

風薫る5月となりました。爽やかな季節の下、スポーツに、レジャー、そして仕事に、大いに活動させていることと存じます。私たちが体を動かすことにおいて「動作の要となるのは関節である」と言い切ることが出来るほど、関節とは大切な器官であります。思い通りに動かす、止める、支える、表現する、つかむ、曲げるなど、ど本をとっても関節が正常に機能して初めて成り立つ動作です。➔

その関節が障害される病気で代表的なものに「関節リウマチ」という病気があります。現代医学をもってしても原因不明の難病で、20歳から40歳代で発症することが多く、男女比は1:4と女性に多い病気です。今のところ遺伝性は無いとされています。手指の関節から腫れて痛みだることが多く、多発性・左右対称性の関節炎が特徴です。膝・股・肩・肘など大きな関節がやられると、日常生活動作においても、重大な障害がでてしまいます。



リウマチを患った有名人として、印象派絵画の巨匠ルノワールがおります。不自由な手指であれほど素晴らしい作品を残せるとは、やはり天才的な画家であつたと言わざるを得ません。ただ、お本お本は天才ではありません(天才人ごめんさい)ので、しっかり治療しないと普通の生活が送れなくなってしまう。最近では「生物学的製剤」と呼ばれる新しい薬が開発され、リウマチは治らない病気ではなくなりました。しっかりと診断・治療すれば普通の生活を送ることが可能です。関節が腫れて痛くなったら、一度はリウマチ専門医を受診することを、お勧めします。

春うらら体操キャンペーン!!

第4回：エアロビックエクササイズ

6月毎週木曜日 15:00~16:00

※申し込みが
必要になります。